

# 江戸時代のニワトリの話

土曜市民セミナー

北大総合博物館主催



2024

4/13<sup>土</sup>

13:30 ~ 15:00

講師 許 開軒

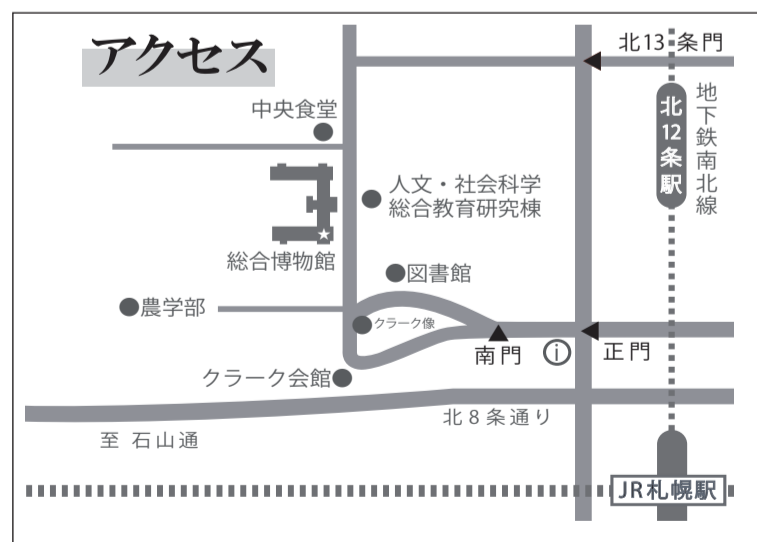
北海道大学総合博物館

ニワトリは現在日本でもっとも多く食べられている家畜です。その渡来は弥生時代と考えられますが、食肉資源として普及したのは江戸時代以降とされてきました。しかし、ニワトリを食べることが一般的になった時期や、食べられたニワトリの性別や年齢、大きさ、およびその地域差などはよく分かっていません。今回は、東京、長崎、大阪の各都市の遺跡から出土したニワトリの骨の分析から、江戸時代のニワトリについて最新の知見を紹介します。

入場無料

会場

北海道大学総合博物館 1階  
「知の交流」



お問合せ

TEL : 011-706-2658

HP : <http://www.museum.hokudai.ac.jp/>

主催：北海道大学総合博物館  北海道大学総合博物館